

## 令和3年度公益財団法人市川市清掃公社事業報告

市川市の清掃事業の公共性を確保し、安定的、継続的な運営を推進することにより市民の生活環境を清潔に保ち、公衆衛生に寄与すること並びにリデュース、リユース、リサイクルの促進に関する事業を行うことにより資源の有効活用に寄与することを目的に事業を実施した。

### 1. 公益目的事業

(1) 市民の一般廃棄物を適正に処理することにより、市民の生活環境や公衆衛生の向上、さらには、公共用水域の水質や生物多様性、自然環境の保全に寄与する事業

#### ア 一般し尿汲取り事業

浄化槽、下水道ともに未設置の汲取り世帯を対象に、バキューム車で汲取り作業を実施した。

なお、汲取回数が減少した理由は、汲取り世帯の転出や建物の建替え、下水道接続等によるものである。

	令和3年度	令和2年度	増減
汲取回数	16,970回	18,212回	△1,242回

#### イ 仮設トイレ汲取り事業

市川市内全域の工事現場等に設置される仮設トイレの汲取り事業を実施した。

なお、汲取回数は、工事現場の汲取り依頼は減少したが、大型物流施設を受注したため、前年度とほぼ同様の実績となっている。

	令和3年度	令和2年度	増減
汲取回数	4,287回	4,295回	△8回

#### ウ 浄化槽清掃事業

市川市内全域における一般家庭、公共施設等の浄化槽の清掃事業を実施した。

なお、清掃回数が減少した理由は、下水道の普及に伴う一般家庭等の下水道への接続等によるものである。

	令和3年度	令和2年度	増減
清掃回数	4, 213回	4, 244回	△31回

- (2) 一般廃棄物の適正処理及び資源の有効活用を推進することにより、地球環境の保全に寄与し、循環型社会を目指した3R（リデュース、リユース、リサイクル）の促進を図る事業

#### ア 不燃系ごみ分別等事業

市川市クリーンセンターにおいて、安定的で円滑な適正処理が行えるよう、搬入されるごみの中から資源物、処理困難物、有害ごみ等の分別、台貫計量業務や一般車両誘導業務等の事業を実施した。

なお、稼働日数は、受託内容に大きな変化がなかったため、前年度と同様の実績となっている。

	令和3年度	令和2年度	増減
稼働日数	311日	311日	0日

#### イ 特定家庭用機器運搬事業

不法投棄された特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の対象となる物を市川市クリーンセンターから指定引取場所まで運搬する事業を実施した。

なお、運搬車両台数が減少した理由は、不法投棄対象物の減少に伴う運搬量の減少によるものである。

	令和3年度	令和2年度	増減
運搬車両台数	4台	7台	△3台

※ 対象機器・・・冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、テレビ、洗濯機  
衣類乾燥機

#### ウ 3Rの啓発及び家具等再生品販売等事業

ごみの減量化を目的として、市内から排出された家具、ベビー用品等を市民の依頼に基づき収集し、修繕及び清掃後、再生品としてリサイクルプラザ市川において販売を実施した。

なお、令和3年度は前年度より仕入点数を増やして販売に努めたが、新型コロナウイルスの影響などから来館者数、販売点数ともに増加には繋がらなかった。

	令和3年度	令和2年度	増減
来館者数	5,309人	5,461人	△152人
販売点数	3,750点	3,935点	△185点

#### エ 不法広告物撤去事業

市内の良好な景観を形成し、風致を維持し、公衆に対する危害を防止することを目的とした千葉県屋外広告物条例に基づく事務のうち、不法広告物の撤去から保管、処分までの事業を実施した。

なお、実施日数が減少した理由は、委託業務の仕様書に基づく作業日数が減ったことによるものである。

	令和3年度	令和2年度	増減
実施日数	107日	111日	△4日

## 2. 収益事業

(1) 水質の保全及び公衆衛生の確保に寄与し、もって公共用水域の水質向上及び自然環境の保護を目的とした事業

#### ア 浄化槽保守点検等事業

浄化槽の維持管理を実施することにより、浄化槽から放流される水質

の保全に寄与し、もって地域社会の公共用水域の水質の向上及び自然環境の保護を目的とし、保守点検並びに修繕工事等の事業を実施した。

なお、点検回数が減少した理由は、下水道の普及に伴う一般家庭等の下水道への接続等によるものである。

	令和3年度	令和2年度	増減
点検回数	16,645回	16,830回	△185回

#### イ グリストラップ清掃事業

学校給食施設など厨房設備のある施設に設置されているグリストラップ（排水中の油脂等を分離し、一時的に溜めておく設備）の清掃事業を実施した。

なお、施設数、処理量は委託内容に大きな変化がなかったため、前年度とほぼ同様の実績となっている。

	令和3年度	令和2年度	増減
施設数	49施設	50施設	△1施設
処理量	64.74 t	61.31 t	3.43 t

#### ウ 排水設備申請審査等事業

公共下水道に接続する際に市川市へ提出された排水設備等確認申請書の審査を行う事業を実施した。

なお、審査件数は、市川市の当初計画から申請審査件数が減ったことによるものである。

	令和3年度	令和2年度	増減
審査件数	2,033件	2,121件	△88件

#### エ 給排水設備維持管理等事業

一般集合住宅など大型の施設に設置された貯水槽の維持管理等を行う事業を実施した。

なお、清掃件数が減少した理由は、令和2年度に貯水槽清掃実績のあ

った顧客が、次回の維持管理の時期を延期したためである。

	令和3年度	令和2年度	増減
清掃件数	8件	16件	△8件

(2) 住宅及び地域からの依頼に基づく環境衛生管理に関する事業

ア ハウスクリーニング等事業（新規事業）

住宅等のトイレや浴槽、キッチンやエアコンなどの清掃を実施した。

令和3年度において新たな収益事業にすることについて、千葉県知事から認められたものである。

	令和3年度	令和2年度	増減
清掃件数	6件	—件	6件

(3) その他公益目的事業を達成するために行う事業

ア 自動販売機販売手数料収益事業

清掃公社の敷地及び建物に設置された自動販売機による販売手数料を収益とする事業を実施した。

なお、販売本数については大きな変化がなかったため、前年度とほぼ同様の実績となっている。

	令和3年度	令和2年度	増減
販売本数	14,779本	14,918本	△139本